

水の輪混声合唱団  
第45回  
定期演奏会

指揮  
柴山正雄 柴山秀明

ピアノ  
三平順子

混声合唱とピアノのための  
新しい歌  
作曲：信長貴富

混声合唱とピアノのための合唱組曲  
宇宙海賊キャプテンハーロック  
編曲：新実徳英

正教会聖歌  
作曲：ホルトニャンスキー他

2019年6月30日 日

15:00開場 15:30開演

小金井 宮地楽器ホール 大ホール (小金井市民交流センター)

東京都小金井市本町6丁目14-45 (JR中央線 武蔵小金井駅から徒歩約1分)

入場料

1,000円 (全席自由/中学生以下無料)

お問い合わせ

✉ mizunowakonse@gmail.com (チケットお申込み先)

☎ 090-9970-7997 (団長: 木島)

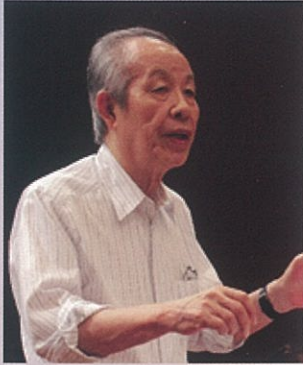
水の輪混声合唱団公式WEBサイト <http://www.mizunowa.net/>

## 水の輪混声合唱団という名称は、

「水の輪のように、合唱の輪が広がり続けるように」という願いを込めて名付けられました。中学校のコーラス部から始まった水の輪は、学生から社会人まで幅広い年齢層で構成されるようになり、団員の友人や後輩、団員の子どもが入団するなど、今も合唱の輪は広がり続けています。



## 指揮者・ピアニスト紹介



柴山正雄(しばやま・まさお) 主宰・指揮

愛知県教育大学音楽科卒業。1961年上京。1965年ごろ、教鞭をとっていた小金井二中のコーラス部とその卒業生をメンバーに、水の輪混声合唱団の前身を発足。1969年に転勤した三鷹三中でも合唱の普及に努め、1973年に都の連合音楽会で小金井二中と三鷹三中が合同で『第九』を演奏し大成功を収める。その仲間が「今後も一緒に歌い続けていきたい」と、1975年3月に第1回定期演奏会を開催。1983年には小平五中に転勤し、その卒業生も水の輪に加わり始める。

在職中より、都中学校音楽教育研究会副会長、北多摩中学校音楽教育研究会会長、全日本合唱教育研究会理事長を務める。1999年に、三鷹三中嘱託を最後に退職。ハリストス正教会東京復活大聖堂(通称ニコライ堂)元聖歌隊指揮者。



柴山秀明(しばやま・ひであき) 指揮

国立音楽大学声楽科卒業。1996年～2001年、ミラノに留学。オペラ、ミュージカル、コンサート、演劇等様々な舞台と様々なキャラクターを経験。現在はオペラ活動のほかにオペレッタ、ミュージカル、役者、声優、ナレーション、CM、ラジオドラマ、海外ドラマ(サブリナ)、洋画吹き替え(ジョニー・デップ主演「チャーリーとチョコレート工場」、「コープスブライド」他)等、声・演技を生かした様々なジャンルのパフォーマンスに積極的に参加。近年は日生劇場でオペラ『アイナダマール』、『ドン・パスクワレ』キャスト出演。2018年3月、パーヴォ・ヤルヴィ&N響『ウエスト・サイド・ストーリー』出演。ミュージカル等の企画、演出などを手がけコーラスの指揮、指導等も多数取り組んでいる。タレント養成でも信頼は厚く、歌手、役者、声優等へのヴォイストレーナーとしても、高い評価を得ている。藤原歌劇団準団員。ヴォーカルスクールStudio-SheeBA主宰。日本指揮者協会実行委員。



三平順子(みひら・じゅんこ) ピアノ

国立音楽大学音楽学部作曲科卒業。在学中より学内外の演奏会での委嘱作品を発表。管弦打楽器、声楽の伴奏活動、音楽鑑賞教育で小中高校を訪問演奏。卒業後、映画音楽・歌曲・管楽器アンサンブル、地下鉄博物館キャラクターソング等の作曲、TVCM作曲演奏、NHKドキュメンタリー番組や新設校校歌の編曲等を手掛ける。チャペル挙式、礼拝でのパイプオルガン演奏、ディナーショー等様々なイベント、コンサートであらゆるジャンルの演奏活動をする。

パールプロデュース所属。山野楽器、Key note音楽教室受験コース、ピアノ・ソルフェージュ講師。

### 会場のご案内

#### 小金井 宮地楽器ホール (小金井市民交流センター)

〒184-0004  
東京都小金井市本町6-14-45  
TEL: 042-380-8077  
FAX: 042-380-8078

- ・JR中央線「武蔵小金井」駅 南口より徒歩約1分
- ・小田急バス・関東バス・西武バス・京王バス「武蔵小金井駅」下車 徒歩約1分

